

第4号様式（第8条関係）

議 事 録

会議名	平成27年度第1回さむかわ男女共同参画プラン推進協議会 (第3回さむかわ男女共同参画プラン連絡会)		
開催日時	平成27年7月9日(木) 午後3時00分～5時45分		
開催場所	寒川町役場 東分庁舎 第1会議室		
出席者名、欠席者名及び傍聴者数	<p>&lt;推進協議会&gt; 出席委員：大関委員、松谷委員、中村委員、橋本委員、小島委員、野田委員、加藤委員、中島委員、山本委員、及川委員、原委員、三澤委員 欠席委員：なし</p> <p>&lt;連絡会&gt; 出席委員：新藤総務課長、中嶋町民窓口課長、鈴木高齢介護課長、天野子ども青少年課長、小泉健康・スポーツ課長、畑村産業振興課長、長岡教育総務課長、花山学校教育課長、小島町民センター館長、柄澤寒川総合図書館長 欠席委員：なし</p> <p>&lt;事務局&gt; 中島町民部長、芹澤協働文化推進課長、山口協働文化推進課主査、山本協働文化推進課主任主事</p> <p>&lt;傍聴者&gt; 2名</p>		
議 題	<p>1 第3次さむかわ男女共同参画プラン平成26年度事業実績の評価について</p> <p>2 第3次さむかわ男女共同参画プラン平成27年度事業計画について</p> <p>3 「男女共同参画社会」アンケート調査結果概要について</p> <p>4 第4次さむかわ男女共同参画プラン基本目標、施策の基本的方向(案)について</p>		
決定事項	<p>○会長に三澤委員、副会長に橋本委員を選任。</p> <p>○今回の会議録承認委員に大関委員、松谷委員を指名。</p>		
公開又は非公開の別	公開	非公開の場合その理由(一部非公開の場合を含む)	
議事の経過	<p>1 開会 芹澤協働文化推進課長</p> <p>2 委嘱状交付 本年度より2年の任期で全委員を新たに委嘱</p> <p>3 あいさつ 木村町長</p> <p>4 自己紹介 推進協議会委員及び事務局職員自己紹介</p>		

～木村町長 退席～

5 会長・副会長の選出

委員の互選により、三澤委員を会長に、橋本委員を副会長に選出。

6 議事録承認委員の指名

承認委員は、会長を除いて委員の名簿順に輪番で務めることに決定する。

今回の承認委員に大関委員、松谷委員を指名。

7 さむかわ男女共同参画プランについて

事務局よりさむかわ男女共同参画プランについて概要説明

**協働文化推進課長** 少し説明を補足すると、プランに位置付けられている57事業を各事業担当課が実施する。事業を実施した内容を年度ごとに担当課が自己評価を行い、自己評価した部分等について、委員の皆さまにご意見ご質問等いただき、再度プラン全体について委員の皆さまに評価をお願いをしている。評価をするにあたり各事業担当課の課長からなる「さむかわ男女共同参画連絡会」との合同会議をこの後開催し、委員の皆さまからご意見やご質問をいただく予定である。

**小島委員** 先ほど配布された別紙と関連するののか。第3次プランの実績に対し、基本目標ごとに評価をするののか。

**協働文化推進課長** 資料No.1、資料No.2は昨年度実施した事業についてその内容や課題について自己評価をそれぞれの主管課で行ったものになっている。この後に開催する連絡会との合同会議の中でその評価についても委員からご意見、ご質問いただきたいと考えている。資料No.1、資料No.2で昨年度実施した事業全体を把握したうえで、お手元の用紙にそれぞれ基本目標ごとに評価をいただいた文章を後日提出していただく。ご意見等を事務局でまとめ、次回の会議の中で推進協議会の総評をして頂くという全体の流れになる。

**大関委員** 評価をするだけなのか。評価したところでわからない。何の為にやっているののか？評価だけならやる必要がないのでは。この評価をしたうえで何を話し合っどどのように変えていきたいという説明をしていただきたい。

**協働文化推進課長** それぞれの事業について、委員の皆さまからご意見、ご提案いただき、各事業の担当課では次年度以降の事業に反映をさせていきたい。基本目標に沿った中身で各年度に事業を展開していくが、基本目標ごとの評価については第3次プランがここで終了になるので、第4次プラン策定の際に基本目標の評価を反映した目標の設定や施策の展開をしていきたいと考えている。委員の皆さまからいただいたご意見や評価は、事業ごとでしたらその翌々年度になってしまうが反映させ、基本目標についてはその後のプランの進行や次期のプランの改定時に反映させていただいてい

	る。
大関委員	この会は評価だけ行えばいいという考えですか。評価だけしてここでは話し合いというより今まであったことを良かった悪かったの評価をしてそれで終了をいう流れですか。
協働文化推進課長	ご意見をいただいて次の年度への事業の見直しや検討に反映させていく。
大関委員	ここで話し合った内容が新たにこういう事をしていこうとかではなく、今まであったことを評価して直しなさいよとかこれで良いとかそれだけの会議なのか。
協働文化推進課長	今は第3次プランを実施中で、実施する事業があらかじめプランに位置付けられているので、事業を実施することでプランの基本目標に向けて施策を推進していくという形になるのでその進行管理をしていただいている。第3次プランの5年間に行った内容については、プランを改定するので、その反省点や基本目標の設定とか、それぞれの事業の位置付けがおかしいという部分があれば、第4次プランでその部分を改定していく。5年間という計画の中で、今後このように推進すべきとか、このような事業を実施すべきだというご意見をいただきたい。
大関委員	形的にはすばらしいけど、今までこういう意見を出してこういう企画をして下さい、それに対しこういう実績が出ましたとか、今までやっていた人はよくわかるけど、いきなり来た時に「良いですか」と言われて、「良いか、悪いか」はわからない。次に反映させるといっても「良いじゃないですか」で終わってしまう。何回もこういうのを見ていて、自分はここで意見を言って、ここが違うなど言って突っ込めますけど、ほとんどの人は突っ込まないと思う。ただ「OKですか、ダメですか」で終わってしまっても何も先に進まない会になってしまうのではないかと疑問を浮かべながら聞いていた。
協働文化推進課長	個々の事業に対してのご意見や施策に反映できる部分については、翌年度になってしまうが、実際に事業の見直しや新たな事業の取り組みを始めたものがある。推進協議会に色々な選出母体から、委員の皆さまにご出席いただいているのは、それぞれの選出母体の立場やご自身の経験から様々なご意見を出していただこうと、お願いしている。ご自分の経験、知識から、また、や団体の中でこういったものや事業が今必要だとかいうようなご意見を委員の皆さまからいただければと思う。
大関委員	他の方が良ければ良い
加藤委員	後で提出するこの用紙に、例えば「あらゆる分野での男女共同参画の推進」についてはどういった内容を書くのか教えていただけると有り難い。
協働文化推進課長	そちらにつきましては、後ほど議題の中でご説明をする予定です。
三澤会長	委員を初めて受けた時、何をどう見て良いのかわからなか

った。今年度自己評価した町の事業に対して、私たち市民がどう評価し、それを成果と課題を精査して翌年にどう反映させるかという事を市民として出していけばいいということがようやくわかるようになった。各担当のかたが来ているので質問します。自分はこう思うという所を書かせていただいて、それを町ができる事は反映していく。男女共同参画がゆっくりですけど進んできていると思っている。事前に送られてきた資料を見ながら忌憚のない所でご意見、ご質問をしていただき、それでもう少しこうした方がよいという意見を後日出すという事でいいのか。

**協働文化推進課長** はい。

**加藤委員** 資料No.4 アンケート調査について、自由意見欄を全て読んだが、あれが全てだと思った。あとの資料はつかみどころがない。男女共同参画をどう推進していくかはアンケートに一番良く出ていると思った。これを隈無く読むと、こういう風にやらなければならないと目に浮かぶ。

**協働文化推進課長** 皆さまにお配りしたアンケート結果は、町民の皆さまが男女共同参画社会についてどのような意識を持っておられるか、また施策に対してどのような要望があるかを調査した。毎年度調査しているものではないが、第4次プランを策定する際に施策の方向や実施する事業など、こういう所が不足しているのではないか、町民の皆さんが望んでいるのはこういう事業なのではないかなど、このアンケート結果を参考にして今後改定の作業を進めていこうと考えている。アンケートを見ていただくと町民の意識がわかる。参考にさせていただければと思う。

**加藤委員** アンケート内容に回答できる事が男女共同参画につながると思う。

～連絡会の委員入室～

(これ以降は、推進協議会と連絡会の合同会議として開催)

## 8 議題

(1)第3次さむかわ男女共同参画プラン平成26年度事業実績の評価について(資料1～2)

**三澤会長** 基本目標Iに対してご意見いかがか。

**中村委員** 事業番号4「女性リーダー育成のための講座の開催」の参加人数が平成23年度73人、平成24年度313人、平成25年度162人、平成26年度50人とバラバラですが。

**協働文化推進課長** 平成24年度313人については、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町の2市1町の連携という形で男女共同参画講演会を寒川町を会場にして開催したので参加者が多かった。平成26年度は2市1町の講座と神奈川県との連携講座の年間2講座の合計の参加者が162名だったが、テーマが女性リーダー育成のための資質向上や住民活動への参加喚起するようなものではなかったなので、実績としてはこちらの事業の

	趣旨からは0とし、参考数値として162人とさせていただいた。26年度については男女共同参画の視点から元気なまちづくりをというテーマで1講座開催したので、参加人数の50を入れさせていただいた。
小島委員	事業番号2「勤労者実態調査」について町内企業250社にアンケートですが、どれぐらいの規模の企業が対象か。回収率の目標を低く抑えているが、250社全企業が回答してくれるような手立てが必要。会社の規模によって取り組みはかなり違う。「勤労者実態調査」を見ていないので、評価しにくい。結果について提示していただけるのか。
三澤会長	250社行ったけど規模はどうか？回収の手立ては？アンケート内容は公表されているのか？
産業振興課長	「勤労者実態調査」は平成26年度実施し、3年に1度実施している。町内に所在する従業員10名以上の事業所の中から無作為に抽出して、250社に向け実施した。町内企業全体は1,800～1,900社あり、製造業は130～140社。毎回250社調査しているので、適正な規模であると考えている。250社のうち従業員30人以下の小企業については43事業所から回答があり、回答率は49%、31人から300人の事業所の40事業所から回答があり、回答率は45%。これが全体の94%を占めている。301人以上の大企業は5事業所で、全体に占める割合としては6%というような状況。アンケート結果が即座に全体として平均的な数字として回答が上がってきているかどうかというと、答えづらい。同様の調査を毎回無作為抽出を行って、出てきている平均値でそれに対し前回調査と比べ今回はこういう数字だとお示ししている。ある程度得た数字だと担当課としては考えている。勤労者実態調査についてはホームページ上で公開している。町民の皆さまであれば目に触れる状況にしており、回答して頂いている企業にも送らせて頂いて対応している。設問状況で雇用機会とか女性の登用や子育て育児休暇、なるべくスポットを当てて設問を設ける事で企業の意識を高めていきたいというのが狙いの1つ。また、企業訪問を実施している。なかなか全社は回れていないが、ここ2年で100社以上、企業訪問させて頂く中で、勤労者実態調査をしていることにも触れたり、その場で女性登用についても目指していただいていると確認している。
三澤会長	回収の手立てについてのご回答をお願いします。
産業振興課長	これまでも無作為抽出をして送っている中で、その送った企業に対して、回答を求めている。回収率を上げるために取り組んできたいと思う。
小島委員	企業訪問は男女共同参画と連携してとかではないのか。
産業振興課長	企業訪問の時、実態調査をしているなどの情報提供は行っている。
小島委員	視点が違いますよね。

	<p><b>産業振興課長</b> 男女共同参画だけでなく、勤労者実態調査や色々な部分での啓発。</p>
<p><b>小島委員</b></p>	<p>調査結果についてはホームページを確認する。</p>
<p><b>加藤委員</b></p>	<p>調査エリアは100%寒川町ですか。</p>
<p><b>産業振興課長</b></p>	<p>寒川町内の企業です。</p>
<p><b>山本委員</b></p>	<p>事業番号1「管理職への女性登用の推進」年度ごとに順調に上がってきていて、26年度から若干下がっている。下がっている理由は、27年度概ね達成できる見込みと明記されているが、27年度人事異動が終わっているので伺いたい。</p>
<p><b>総務課長</b></p>	<p>25年度18%から26年度16%に下がった理由は、退職に伴うという大きい。管理職になるので、退職間近な職員がかなりいるので、(退職に伴い)人数が減り、%も下がったという数値の結果となる。27年度についてはこれから来年度にむけて結果を出す、若干下がり13%前後になる。</p>
<p><b>山本委員</b></p>	<p>県でも取り組んでいるが、あまり対象職員が割合的にいらっしやらないのですか。</p>
<p><b>総務課長</b></p>	<p>元々50代の女性職員が非常に少ない年代。育児休業の制度がはじまったのが平成5年ですので、50歳過ぎぐらいの女性職員の数というのは結婚や出産で辞める方が非常に多かった。今まで研修や経験を積んだ職員を管理職に登用して人事昇格となるが、経験や研修を受けていない職員を管理職にはできないので、町では50歳過ぎた年齢の職員が管理職になる。女性の職員としては一番少ない年齢になってくるし、今の50歳から55歳までの年代は職員の採用が少ない年代で、女性の採用が少なかったり、採用後に結婚・出産で退職された方が多かったのが大きな理由で、下がってくる。5年ぐらいする、と45歳前後の女性職員がかなりいる年代になるので、目標値は達成できると考えている。</p>
<p><b>大関委員</b></p>	<p>それだけ実績的にわかっているのであれば、目標値とかをこのまま単純に書かないで、実現できる目標を書くべき。こういう事業に一生懸命取り組んでやっていますよという事で、22%、24%、26%にしましょうとか2%づつあげているけど絶対不可能な数字。今の状況を踏まえたお話からすると、この次の20%なるかならないか、目標値とか書くときに実績に合わせたものを書いていかないとこの表が飾りになってしまう。この部分だけでなく他の部分も同様。ただ数字を並べているだけで、研究して絶対この数字を達成するんだという意気込みで書いた数字は少ない。全体的に資料をまとめていかないと、後々突っ込まれると思う。</p>
<p><b>総務課長</b></p>	<p>以前からこの会議でもご指摘を頂いた経緯がある。具体的な職員数からすると、女性職員は25%近くいるのでその職員が仮に管理職という考え方もできるのではないかということで、25年度から20%という数字を設定している。絶対達成できるという数値をあげる方法も1つの考え。この会議でもご指摘、ご意見頂きながら数値決定していますので、達成目標数値については検討させて頂く。</p>

三澤会長	手が届きそうで届かない。目標値はとても難しい。大関委員からのご意見も第4次のほうに反映しつつ数値目標を設定していただければと思う。
小島委員	P4「就労支援パソコン講座」で実際に就労につながった事例なり率を把握しているのか。就労支援とうたっている限りフォローアップとかそういう体勢も必要なのでは。
産業振興課長	以前は寒川町単独で講座を開催していたが、参加者が伸びないという事で県・茅ヶ崎市と共催でパソコン講座を開催した。参加者82名中寒川からの参加者は1人。周知をもう少し頑張る必要がある。今後については課内でもお知らせして参加を促していけるかを検討している。参加者を増やす事ができれば、その後にそういう方についてなかなか町単独で労働講座とか支援は難しい状況なので、ハローワーク、神奈川県などと合同講座とか合同セミナーと結びつけられるよう、点では無く線で対応させていただく。
小島委員	寒川からの参加者が1人というのは聞かないとわからない。この数字を見ただけでは寒川からかなりの方々に参加されていると思った。一つ一つやっていると時間がかかるので、連絡会の課の所に行けば内容を教えていただけるのか？
事務局	この事業のこの数字をとご連絡いただければ、協働文化推進課のほうからそれぞれの事業課に照会をさせていただきますので、回答をまとめて委員さんへご連絡させていただく。
三澤会長 及川委員	基本目標Ⅱの中でご質問、ご意見あるかた。事業番号12「町役場におけるセクハラ防止体制の充実」について目標がずっと「0」で今年実績が「1」とあるが、何で今年急に増えたのか、理由があれば教えて下さい。
総務課長	目標は無いにこした事ないので「0」。セクハラについては性的な嫌がらせ部分の事ですので、管理職になった時点で、研修の中にコーチングやコミュニケーションスキルとか、セクハラに特化した内容ではないがマタハラやDVを含んだハラスメント系の研修を必ず入れて行っている。25年度については相談が1件あったが、その他については相談件数が無かったので、「0」になっている。町としてはセクハラの苦情処理の要綱を作っており、苦情処理に対応するため苦情処理相談員として組合の代表や、セクハラを受けるのはほとんどが女性ですので、総務課職員担当も女性が相談しやすい体制を整えるため必ず女性職員を一人置いて相談を受ける。相談を受けた後は、副町長を委員長とする8名の委員で構成されるセクシャルハラスメント苦情処理委員会で検討していく。総務課としては0件でいきたい。
及川委員	相談は無いほうが良い。相談しにくいというものもあるかもしれない。数字に出てきにくい分野。日頃気になる事は、男性の方々がどの部分がセクハラにあたるのかわからなくて悩んでいる所もあると思う。研修を開くのも大変だとは思っているので、パンフレットを配布し空いた時間に読んでもらえば研修に近い効果が得られると思う。

三澤会長	事業番号 17 勸奨はがきを出して参加率も上がったということだが、今年度初めて出したのか。
健康・スポーツ課長	はがきについては初めて活用した。特に父親母親教室は、母子手帳を初めて配布するとき初妊婦の方には是非参加いただけるようお声かけをしている。必要に応じては第2子、第3子でもご参加いただける事をお伝えしている。
三澤会長	他にご意見、ご質問ある方いらっしゃいますか。それでは基本目標Ⅱを終了いたします。続きまして基本目標Ⅲの評価内容の確認にまいります。何かご質問のある方はご発言をお願いいたします。
山本委員	事業番号 40、「家族介護教室・認知症高齢者介護教室の開催」について、「男女がともに介護を担うことの意識啓発を図ります」という事が目的とされていますが、参加者の中の男女はどのような実績だったのか確認したい。
高齢介護課長	家族介護と認知症の高齢者家族教室2種類をこれまでやっており、家族介護については認知症に特化するような形ではなく、看護、介護を主体とした教室、認知症については特化したような形で家族に認知症の方がかいるという方々に対して、の高齢者の教室。男女別の人数は資料がございませんので、後ほど確認した上で報告する。
山本委員	介護というと、今までは女性という役割分担的意識があると思いますので、男女がともに介護を担うということで男性の方にも参加して頂く、参加率を上げるということのも大事な視点だと思う。実績を確認していただければと思う。
小島委員	事業番号 29「労働講座の開催」の対象者は。
産業振興課長	労働講座については毎年1回開催させていただいている。町の労政問題懇話会、町内企業の労働組合の方々にもご協力いただいている懇話会で、この町内の各企業の組合員さんにもお声かけいただいているのと、町の広報紙を通じて一般の方にも参加していただけるような形で開催している。テーマにつきましては男女共同参画に限らず、その時ご意見をいただいた中で開催している。
小島委員	参加者の男女比は。
産業振興課長	男女比の資料が手元にございませませんが、だいたい女性が3割程度です。
及川委員	事業番号 30 番「育児休業取得の促進」について平成24年度20だったのは。
協働文化推進課長	平成25年度から指標の見直しを行った。平成24年度までは男性の育児休業取得率となっております。育児休業が取得できる男性のうち何人が取得したかを%で表している。25年度からは実数（何人取得したのか）になっている。
及川委員	人数でいうと何人か。
協働文化推進課長	確か1人だったと思う。
及川委員	なかなか取得するのは難しいと思う。何か具体的に行って



	<p>いることはあるか。</p> <p>平成 26 年度が 1 名、平成 27 年度は現在 2 名取得している。だいたい一ヶ月ぐらいの取得期間で、出産後に一番大変な期間でお休みをしている。今年度は 7 ヶ月休んでいる職員がいる。若い年代層には育児休業を男性が取るというのはあるが、今まで意識の中で男性が育児休業を取るという意識があまりないというのが大きな原因だと思う。研修などを通じ男性も取得でき、きちんと妻のフォローもしながら子どもを育て、ワーク・ライフ・バランス的なものもありますけど、取りやすい環境の部分でいくと休む職員は正直言うと一番気になっているのは金銭的な問題と、仕事の関係でこの 2 点が大きな問題。金銭的な問題は家庭内で解決していただくしかないが、自分が休むとこの仕事が停滞してしまうのではないかと、周りに迷惑かけるのではないかとという心配事があるので、所属課の課長、部長、周りの職員も理解を深めていくというのが一番の課題。職員が休んだ場合の代替えの臨時職員をきちんとあてがいますからこれで仕事をして下さいという事になれば休みやすい環境は整うと思う。</p>
<p>三澤会長 加藤委員</p>	<p>他にご質問・ご意見ある方いらっしゃいますか。</p> <p>私の会社では 10 年ほど前からワーク・ライフ・バランスに取り組んでおります。数年前に県のほうから取り組むようにとお話があり、当時県の方が寒川の企業を回られてきたが、それどころではないと全部お断りされたそうです。経営者の考え方でうまく巡回していくと本当にうまく回る。うちの場合は小学校 3 年生までフレックスタイムでやっておりまして、長ければ 1 年半ぐらい休んでうまくバランスよく回っている。</p>
<p>三澤会長 加藤委員</p>	<p>これはご意見でよろしいでしょうか</p> <p>だから皆さんも気持ちを上げ、てやってもらいたい。町で 7 ヶ月取得したとかではなくて町が率先してそういうことを進めていかないと。まず、自分たちが体験して町内の企業に勧めるように言っていないと、ワーク・ライフ・バランスは進まないと思う</p>
<p>三澤会長</p>	<p>ご意見として伺います。ご質問・ご意見よろしいでしょうか。それでは次に基本目標Ⅳに入ります。何かご質問のある方お願いいたします。</p>
<p>小島委員</p>	<p>事業番号 57 番「読み聞かせの実施」について具体的にジェンダー意識とか男女共同参画に関わるような実践している事例があればお聞きしたい。</p>
<p>三澤会長</p>	<p>町民センター、寒川総合図書館で本の読み聞かせの中で人権とか男女平等について幼児の頃から高めるような働きかけをどのようにおこなったかどうか。</p>
<p>町民センター館長</p>	<p>公民館の活動として南部公民館で読み聞かせをやっている。読み聞かせは職員ではなくボランティアで行い開催している。男女共同参画の意識をもった事業を取り入れて</p>

	<p>いるかというご質問かと思いますが、基本的にそういう意識をとり入れるのではなく、小さいお子さんが来て本の読み聞かせに親しむような取り組み。読み手についても女性でなければいけないとかそういうものではなく男性のボランティアもいらっしゃる。北部公民館で最初にやっております、10 数年地域の活動としては良い形での展開なのかなと思っている。総合図書館ができましたので、足を運ばれる方も増えている。今後も地域での活動として読み聞かせを継続しようと考えている。取り組みとしては男女意識なく取り組んでいく。</p>
大関委員	<p>事業番号 5 番、41 番、46 番、52 番の同じような事が書いてありますがどういう風に変化して何を書いているのかよくわからないので内容が全て同じですけど、説明をお願いします。</p>
協働文化推進課長	<p>4 番、5 番については「女性リーダー育成のための講座」、41 番、46 番、47 番、52 番は「男女共同参画に関する講座の開催」ということで後ろの事業につきましては再掲という事で同じ事業をぶら下げているということになっている。ただ、それぞれの「施策の基本的方向」に合わせた形で、実績の人数ですとか現状と課題、評価の理由につきましては、それぞれの施策の方向性に合わせた内容で評価をさせていただいている。男女共同参画の講座が年間 2 講座ですのでその中でこちらの施策の方向性に合う講座につきましては実績の数字を入れている。その中身に応じて数字を入れそれぞれ評価をさせていただいている。</p>
大関委員	<p>内容が全く同じなのでそれを事業番号として分けて書いている意味がわからない。もし変えているのであれば最初から事業強化という事でどこが強化されているのか強化されている部分が全く見えない。</p>
三澤会長	<p>今後事業強化していくという所でどこを強化していくという事によろしいか</p>
大関委員	<p>どこをでは無くどこを強化されたのか。手直ししてこれに載せているとは思いますが、手直ししている割には何年も同じ内容が書かれているので、どこも強化されていないのではという意見です。</p>
三澤会長	<p>意見でよろしいですか</p>
大関委員	<p>意見で良いです。</p>
協働文化推進課長	<p>昨年度の委員の皆さまからいただいた評価に基づいてテーマを設定した講座を 26 年度は実施しました。</p>
三澤会長	<p>他にご意見ある方いらっしゃいますか</p>
高齢介護課長	<p>先ほどの事業番号 40 番「認知症の高齢者介護教室」の男女別の人数は男性 1 名、女性 16 名でした。委員からのご指摘のとおり男性の参加者についてもう少し啓発したほうがいいのではないかとのご意見いただきましたので、改めて検討させて頂きたいと思う。</p>
三澤会長	<p>補足が高齢介護課からありました。何かご意見ご質問あれ</p>

	ば。
松谷委員	男女の参加の話があったと思うが、男性も女性も仕事をしていられる方がたくさんいる。そのような場合にはお休みの時に講座に行きたいのかなという事が考えられる。曜日が書いてあるものと書いていないものがあるので、曜日を書いて頂けると評価をするうえで参考になる。
小島委員	曜日についても今後講座やセミナーをやっていく上で工夫をされると参加しやすくなるでは
三澤会長	2市1町で開催しているものもある。寒川の参加者は何人ですかとか男女別はとかまで書いていただけるとありがたいです。
協働文化推進課長	ご意見でよろしいでしょうか。いろいろ課でいろいろな企画をしているので明記いただくと私たちも評価しやすい。
三澤会長	今後できるだけ詳しく記入いただくようにする。
山口主査	ご質問ご意見よろしいですか。質疑についてこの辺で終了したいと思います。基本目標Ⅰ～Ⅳの評価内容の確認でした。ただ今ご確認頂いた内容を踏まえまして委員の皆さまには別紙に意見を記入していただいて、提出をお願いします。用紙の提出について事務局より説明をお願いします。
三澤会長	別紙の提出方法説明 期日までに提出をお願いします。
山口主査	議題の(2)第3次さむかわ男女共同参画プラン平成27年度事業計画について(資料3)事務局より説明をお願いします。
三澤会長	平成27年度事業計画(資料3)に基づき説明。男女比の集計や曜日の記入、2市1町事業のそれぞれの構成比など記載ができるよう準備を整えていきたい。
小島委員	27年度事業計画についてご質問ありますか 事業番号6「就労支援パソコン講座の開催」事業内容が中高年の再就職支援…となっているが事業予定が若者向けの就労支援…となっている。具体的な物と事業内容が合わない
産業振興課長	パソコン講座の今年度テーマを再確認して報告する。 中高年、女性、若者を含めた全体的な就労支援策の部分で解釈している。テーマが若者に特化した部分か確認する。
三澤会長	若者向けの就労支援と書いてあるけど確認という事でよろしいですか。
協働文化推進課長	おそらく記入ミスだと思うが確認した上でご回答する。
小島委員	修正があったものは後日各委員の皆さまにご報告させていただきます。
町民センター館長	事業番号43「公民館講座の開催」の27年度事業予定の中の男性フリートーキングとはどういうイメージか。抽象的でわかりにくい。
	前任の担当が工夫を凝らして考えていたものですが、4月で異動してしまったので、現在の担当が実施日を含めながら検討をしている最中です。ここに載せているので実施

	<p>できるとは思うが、担当が変わったことでイメージが変わっている部分があって考えを少しまとめてからでないとい内容を細かくご説明できない。</p> <p><b>三澤会長</b> 具体についてはわからないという事ですね。異動もどこの課もあると思うが、確認した上でお出しいただけるようお願いいたします。他にご質問ある方いらっしゃいますか。議題（２）第３次さむかわ男女共同参画プラン平成２７年度実施計画を終了いたします。</p> <p>次に議題（３）「男女共同参画社会」アンケート調査結果概要について」（資料４）事務局より説明をお願いします。</p> <p><b>山本主任主事</b> 議題（３）「男女共同参画社会」アンケート調査結果概要について資料４に基づき説明</p> <p><b>三澤会長</b> アンケートについて、ご質問について何かございますか。特にないようですので議題（３）については終了いたします。</p> <p>続きまして議題（４）第４次さむかわ男女共同参画プラン基本目標・施策の方向(案)(資料５～７)について説明をお願いします。</p> <p><b>山本主任主事</b> 議題（４）第４次さむかわ男女共同参画プラン基本目標や基本目標を受けた施策の方向(案)(資料５～７)に基づき説明</p> <p><b>協働文化推進課長</b> ただ今、第４次男女共同参画プランの基本的な目標、基本目標を受けた施策の方向の内容につきまして資料６の一覧表に基づき担当から説明させていただいたが、補足の説明をさせていただきます。基本目標を大きく分けましてⅠ～Ⅳまで、これは、社会参画、人権、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）、意識啓発の大きな目標の４つの方向性につきましては変更する必要は無いだろうと。まだまだ４つの基本目標に添った施策の展開が必要ではないかということで、方向としては第４次のプランは第３次のプランの方向性をそのまま引き継いで構わないのではないかとということでご提示させていただいた。目標の表現が実際には例えば基本目標Ⅳの「男女共同参画社会実現のための意識づくり」となっておりますけど、意識づくりはまだまだ必要だという事で各推進協議会委員の皆さまからも昨年、一昨年とも何よりもこの意識づくりが全ての施策の根幹だよというご意見をいただいている。そのために寒川でどれぐらい進んでいるかということ、まだまだで特に男性の意識が低いのではないかと、そこにもう少し力を入れなければならないのではないかとということ、男女共同参画を進めるという意味で社会実現というレベルではなく、もう少しレベルを下げた段階での意識づくりが必要ではないかと現状に則した文言に改め、今回４つの基本目標の見直しをさせていただいた。特に大きく基本目標の表現を変えたのは基本目標Ⅱの人権の部分になりますが、「異性に対する暴力の根絶」というのを明記させていただいた。これは</p>
--	--

	<p>アンケート調査の中でも、身近な所でDVやセクハラを見聞きしたことがあるという比率が非常に増えており、全国的に見てもDVの件数も大きく減る状況にはなっていない。委員の皆さまからの昨年度の評価の中で、DVの問題は大きな問題であるしもっと力を入れて啓発なり情報提供が必要ではないかというご意見をいただいていたので、この部分につきましては基本目標の中あえて「異性に対する暴力の根絶」を頭に持ってきて明記するようにした。施策の部分については、いくつかの施策につきましては委員の皆さまから再掲の事業が多く、重複しているものがあるというご意見をいただきましたので、施策の内容につきましてはいくつかを統合させて頂き、もっと整理した形で実施計画を策定したいと考え、このような骨子案まとめて提案をさせていただきました。</p> <p>三澤会長 ただ今の説明に対し何かご質問あるかたいらっしゃいますか</p> <p>小島委員 資料6、7とも関連しますが、基本目標I「あらゆる分野での～」から「社会の様々な～」にということではちょっと気になる。社会という概念もあると思うが、社会と言っても家と外とかそういう所の違いが出てきてしまう。アンケートでもありましたが、家の事に口を出すなどというような実際には家庭内暴力とかが多い。社会という言葉はどう捉えるかという所でかなり違ってくると思う。その点では「あらゆる分野」のほうが適切ではないかと思う。施策の内容の(3)住民活動などにおける女性リーダーの登用の促進を「住民活動などにおける女性登用の促進」という事で「女性のリーダー」というのをはずされましたが、アンケート結果を見ても男性は建前で女性は本音で語っている所がある。色々な情報についても女性のほうが情報を得る機会が少ないもっと下の底辺の所のリーダーという所から高めていく。例えば偉い肩書きを持っている組織ではなく、もっと地域のリーダーさんが参画できるような情報を得たりとか、会議に参加したりとかいろいろな情報を得ていくという事が必要だと思う。だから「登用」とすると上のほうの人だけやれば良いという感じになってしまうので、リーダーというのは残したほうが良い。施策の内容(2)「雇用環境改善のための支援の充実」から「女性の就業のための支援の充実」ですが、女性の就業という入口の所で固定されるような感じ。働き続けるというか、雇用を継続して働き続けられる環境を整備するという事がすごく重要で「女性の就業・環境改善のための支援の充実」という形でやはり環境改善というのは残したほうが良い。資料8でパブリックコメントの実施とありますが、実際にはどういう方法でやるのか、町民に対してプランについての説明会なり、報告のお考えがあるのかお聞きしたい。</p> <p>三澤会長 第2回の推進協議会の所で「第4次さむかわ男女共同参画</p>
--	--

プラン」素案の検討とありますが、それは次回の所で行うということで確認させていただいてよろしいか。では、今の小島委員さんの質問に対し次回にお答えいただくのか、ご質問やご意見が何点か上がりましたが、それについてのどのようにするのかお願いいたします。

**協働文化推進課長** 本日はこちらの骨子案ということでご提示をさせていただきましたものに委員の皆さまからご意見等お伺いし、事務局のほうで再度素案の検討をし、次回の第2回に改めて修正したものを提示させていただいて骨子を固めていく。今のご意見をお伺いいたしまして庁舎内の検討も踏まえて、次回、案を再提示させていただければと思う。

**三澤会長** 委員の皆さん、ご質問、ご意見ございましたら、素案をたたいて骨子案を出していただきますので、お願いします。小島委員さん、ご意見等やご意見をを反映して骨子案を出していただけるということですがよろしいでしょうか。

**協働文化推進課長** 今日初めて骨子案を出させていただきましたので、すぐにご意見等出ないと思います。事前に送付させていただきましたが、聞いてすぐこの場では出にくいと思いますので、後日、ご意見やこういった表現のほうがよりわかりやすいのではないかなどの提案がございましたら、26年度の事業の評価をご提出いただく際に、様式は何でもけっこうですので、この部分をこうしたらどうだとか、これは表現としてどうなんだというご意見を併せてご提出いただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

小島委員さんからのパブリックコメントについてのご質問ですが、パブリックコメントにつきましては寒川町内の施設やホームページを通して、プランの実施計画も含めた素案ができた段階で町民の皆さまにお示しをいたしまして、ご意見をいただく予定です。概ね1ヶ月程度を予定しております。こちらのパブリックコメントを行うことから、現在のところ住民説明会の開催は考えておりません。

**三澤会長** 8月7日までに第3次プランの事業報告についての意見を集約いたしますが、第4次プランについてのご提案があったものについて、このように文言を変えたほうがいいのかという意見があったら、また別に第4次についての意見という形で質問も含めてメールなりFAXなりでお送り頂きたいという事ですがよろしいですか。

それでは、第4次さむかわ男女共同参画プラン基本目標、施策の基本的方向(案)について終了いたします。議題が終了いたしましたので以上で合同会議を終了いたします。連絡会の委員の皆さまにはこれでご退席頂いてよろしいでしょうか。

**協働文化推進課長** 連絡会の課長級の職員についてはこれで退席させていただきます。ありがとうございました。

**三澤会長** 引き続き「9その他」に移ります。委員の皆さま何かございますか。

小島委員	<p>かながわ女性会議ですが、色々と男女共同参画の取り組みをやっておりまして、「ジェンダーと共同参画」というリーフレットを作成した。話合いの時に使うとわかりやすい内容になっていて、自治体の取り組みも書いてある。ジェンダー問題全般をわかりやすく学べる内容になっている。こちらにいる皆さんには特別価格で提供しますので、よろしくお願ひします。ジェンダー問題を学べる取り組みなどを行っていますので、興味がございましたら来て頂ければと思います。かなテラスさんのほうで協力をいただいていますので。</p>
及川委員	<p>男女共同参画の話をする時に、スタートは平成十何年だという事ですが、女性が社会進出するという事を前提に始まっていると思いますけど、今はわりと性的マイノリティーとか、男性と女性にはっきり分けられない所にいる方の性別、人それぞれの性があると思うが、教育の所などに一切その事が出てこなくて違和感を感じた。社会進出という所では女性のという所に特化しているので男女という書き方で使っていると思ったが、性の理解とか性の尊重に関する意識とかでは、男女に限らない捉え方ができる書き方にした方がみんなが違和感なく受け取ることができると思った。アンケートについて男性か女性かという分け方で取っているの、そうすると生物学的な自分の生まれの性でアンケートに回答していると思ったので、どういう風に捉えて検討してくれば良いのかなという事で、たぶん社会的背景がスタート時と今はだいぶ変わっていると思うので、そういう要素も少し入ってきても良いのかなと今日一日参加して思った。</p>
協働文化推進課長	<p>今までそういう視点とか、ご意見等が無かったものですから、確かにこのプランの骨子の部分ではそこまで触れていない。今までは人権という大きなくりの中で、町では人権の推進とか人権の尊重という形でやってきた。男女共同参画のプラン中ではそういう視点が確かに抜けていたと思うので、今後第4次プラン改定の中で教育の部分や人権の部分で織り込めないかどうかという所は検討課題とさせていただければと思う。各課で今後実施する事業を検討する中で、そういう視点で人権の中や性の教育や性の尊重という中で、男性・女性でない分け方での性の尊重で何かできないかということ、ヒアリングの中で触れていければと思う。</p>
三澤会長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。性同一性障害で男性が女性に、女性が男性になれば良いけど、まだなかなか社会で受け入れられない状況が実はあると思う。中村委員、学校では授業などではありますか。</p>
中村委員	<p>授業でそこまではない。茅ヶ崎で人権の指定校ではそういう方をお呼びして講演をしたという話があり、教員対象に来年実施しようかなと思っている。県の人権施策という</p>

	<p>男女の部分の特化して行っている訳ではなく、いろいろなものがあるので、どこで男女以外の人権を扱っているのか聞いてみようと思っていた。そういう所全部を網羅していかないと、男女という所は及川委員が言うように少し遅れてきているのかな、と思う。</p> <p><b>三澤会長</b> ただ今出たご意見を貴重なご意見として、第4次にどういう形でも反映していけると、男女だけでなく市民の人権が尊重されるのではないかと考えます。事務局より何かございますか。</p> <p><b>山本主任主事</b> 次回の会議日程のアンケートについてお手元に配布しましたので、お願いします。</p> <p><b>三澤会長</b> それでは本日の会議をこれで終了いたします。皆さまお疲れさまでした。事務局にお返しいたします。</p> <p><b>協働文化推進課長</b> 三澤会長お疲れさまでした。委員の皆さまにおかれましても長時間の会議になってしまいまして、事務局の段取りがうまくいっていない部分がございます大変申し訳ございませんでした。貴重なご意見または、様々なご提案を頂戴いたしまして感謝申し上げます。町といたしましても今年度は第4次プランを作るという事で非常に大切な年だと思っております。今後も寒川町の男女共同参画プランの推進に一層のご協力をお願いいたしまして、本日の会議以上をもちまして閉会とさせていただきます。本当にどうもありがとうございました。</p>
<p>配付資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○さむかわ男女共同参画プラン推進協議会・連絡会 委員名簿</li> <li>○さむかわ男女共同参画プラン推進協議会設置要綱</li> <li>○資料No. 1 第3次さむかわ男女共同参画プラン事業実施状況の概要（平成26年度実績）</li> <li>○資料No. 2 第3次さむかわ男女共同参画プラン平成26年度事業報告</li> <li>○資料No. 3 第3次さむかわ男女共同参画プラン平成27年度事業計画</li> <li>○資料No. 4 「男女共同参画」に関するアンケート集計結果</li> <li>○資料No. 5 「第4次さむかわ男女共同参画プラン」策定方針（案）</li> <li>○資料No. 6 「第4次さむかわ男女共同参画プラン」体系図（案）</li> <li>○資料No. 7 「第4次さむかわ男女共同参画プラン」における基本理念、基本目標（案）</li> <li>○資料No. 8 「第4次さむかわ男女共同参画プラン」策定に向けた平成27年度内スケジュール（案）</li> </ul> <p>資料 さむかわ男女共同参画プラン推進協議会委員 個別記入用紙（別紙）</p> <p>参考資料 第3次さむかわ男女共同参画プラン平成25年度実績報告書</p>



議事録承認委員及び  
議事録確定年月日

・大関博之委員                      ・松谷順子委員

(平成 27 年 10 月 30 日確定)